

全国農村 計画講座

第2回まちむらづくり塾

山形県飯豊町で
開催！

2023.11.25 (Sat.)
11.26 (Sun.)

《主会場》

飯豊町町民総合センター「あ～す」
(山形県西置賜郡飯豊町大字樺3622番地)

多くの方と考えましょう
ひとつしかない地球のために
そして、ずっと幸せに暮らすために

農村資源の多面的機能を理解し、生態系全体で未来の暮らしを守ることが、
人類の使命であり、それを持続的にできる場所が農村です。
農村にこそSDGsの基本の暮らしがあります。

主催：山形県飯豊町(主管:いいで農村未来研究所)

後援：一般社団法人日本建築学会農村計画委員会、農村計画学会、特定非営利活動法人中山間地域フォーラム、
特定非営利活動法人「日本で最も美しい村」連合、一般社団法人スマート・テロワール協会

テーマ

地球温暖化・異常気象に農村はどう対応したらよいか ～気候変動緩和への貢献、災害への対応～

●日程概要 【第1日目 11月25日(土)】

内容 町内施設および令和4年8月豪雨災害被害地の現地視察

13:30 集合(飯豊町町民総合センター)

ながめやまバイオガス発電所

木質チップボイラー利活用施設(いいで添川温泉「しらさぎ荘」)

被災地現状見学(令和4年8月3日豪雨災害からの復旧状況)

16:45 第1日目解散

【第2日目(11月26日(日))】

内容 講座及び実践事例報告

9:00 開会(歓迎挨拶)

開催趣旨説明 いいで農村未来研究所所長 系長浩司

9:40 講座

第1講座 ネイチャーポジティブ(自然再興)に向けた農村の役割
筑紫女学園 大学現代社会学部 教授 上村真仁氏

第2講座 地域共創活動によるスマートテロワール(循環型農村経済圏)の構築を目指して
山形大学 農学部 教授 浦川修司氏

第3講座 地域でエネルギーを自給すれば、エネルギーは安くなって、お金は地域で回る
東北芸術工科大学 建築・環境デザイン学科 教授 三浦秀一氏

第4講座 バイオガス発電

東北おひさま発電株式会社 代表取締役社長 後藤博信氏

12:10 (昼食休憩)

13:00 事例報告 鳥取県日南町

鳥取県日南町のJクレジット、SDGsの取組

日南町自立改革推進本部 主幹 荒金太郎氏

13:40 討論 ～農村地域に期待される地球温暖化への具体的な対応～

コーディネーター:いいで農村未来研究所所長 系長浩司

パネラー:本日の登壇者(講演者・事例報告者)

14:40 まとめ

14:45 閉会

●参加費

一般1,000円(飯豊町民及び大学生以下は無料です。)

●参加方法

会場参加及びオンライン参加(ZOOM)

●申込方法

電話及びメールにて、お名前、住所、連絡先、参加方法を明記の上お申し込みください。

また、右下のQRコードよりの申込フォームからも可能です。

●申込期限

令和5年11月17日(金)

●備考

▶集合場所や会場までの往復の交通手段及び宿泊場所は、各自ご手配ください。

【11月25日(土)の東京駅からの移動例】



【11月26日(日)の東京駅までの移動例】



★令和4年8月の豪雨災害により、JR米坂線今泉駅から新潟方面(飯豊町方面)へは代行バスの運行となっています

●申込先・問合せ先

飯豊町企画課総合政策室(いいで農村未来研究所事務局)

住所 山形県西置賜郡飯豊町大字椿2888番地

TEL 023887-0521 FAX 0238-72-3827

E-mail iidenouson@town.iide.yamagata.jp

申込はこちらから



内容は変更になる場合があります。
あらかじめご了承ください。